

# 常任委員会レポート

## 総務建設

阿久比町工場立地法に基づく町準則を定める条例の制定

**Q** 町内で該当する工場。現在10施設ある。

**A**

**Q** 条例制定により該当する工場に影響の有無。

**A** 今回の工場については規定が緩和されるので影響はない。

阿久比町公共用物の管理に関する条例の一部改正

**Q** 道路への電柱や構造物などを埋設した業者に対して、使用料を値上げする理由。

**A** 3年に一度、県は物価変動に合わせて使用料を見直している。町も同じように変動させている。

平成30年度阿久比町一般会計補正予算

**Q** 防犯カメラ設置費補助金は60万円の減額だが、今年度の設置は2件話があり植地区に設置。

平成31年度阿久比町一般会計予算

**Q** 業務自動化システム(RPA)導入の利点。

**A** パソコン上でソフトウェアのロボットによる業務の入力を自動的に、職員の入力ミスや事務作業量の軽減になる。

**Q** 職員定数225人に対して204人の職員配置。

**A** 225人までは採用できるが、必要最小限の人数で行っている。

防犯灯整備計画。

**Q** 蛍光灯型防犯灯は年間300灯をLED化してきた。残り495灯は31年度中にすべて行う。水銀灯型の防犯灯もLED化を進める。

防犯灯設置の要望。

**Q** 平成29年度35灯、30年度31灯、地区からは30灯以上の要望がある。現地を確認等し、精査して取り付けている。(久保 秋男議員)

## 教厚

阿久比町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

**Q** 災害を受けた人に対する支援助付金に保証人をつける理由。

**A** 国や県への償還義務もあり、貸し倒れにならないよう、保証人を付け、利子を3%から金利なしとした。

阿久比町立地区公民館の管理に係る指定管理者の指定

**Q** 老朽化の施設修繕費の地区負担。町が定める大規模修繕制度(町1/2、管理地区1/2負担)を活用してもらおう。

3月13日に総務建設委員会を、14日に文教厚生委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、質疑を行った。主な質疑は次のとおり。

平成30年度阿久比町一般会計補正予算

**Q** 児童手当支給対象者が1600人以上減少した理由。

**A** 見込より出生率の低下等もあり、3歳未満児童数が少なかったため。

平成30年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算

**Q** 財政調整基金を積み立てないのか。

**A** 平成29年度から30年度で積み立て、31年度以降の財政運用に充てる。31年度は積立しない。

平成30年度阿久比町介護保険特別会計補正予算

**Q** 実績が予算を下回ったのはなぜか。

**A** サービスが低下したわけではなく、利用者が見込みより少なかった。

平成31年度阿久比町一般会計予算

**Q** 旅券発給事務負担の本町負担額。

**A** 3市3町の均等割と、前々年度の申請件数割で算出。10・4%の308万3000円。

**Q** 骨髄提供者助成事業費補助金と見込み人数。

**A** 1人。提供者へ1日2万円7日分、所属する事業者へ1日1万円7日分。

平成31年度阿久比町介護保険特別会計予算

**Q** 認知症介護家族支援事業の予算増の理由。

**A** 認知症初期(中期)の介護者家族に問題解決と介護負担軽減支援プログラム研修を実施予定。(都築 清子議員)